



正しく使いましょう「チャイルドシート」



①しっかり固定する

シートベルト固定型



- 取りつける時は、体重をかけて座席に密着させ、シートベルトで固定します。
- 多くの車の後部座席シートベルトには、チャイルドシート固定機能が付いています。詳細は取扱説明書を御確認の上、緩みがないようしっかり固定してください。

座面取付部



背もたれ背面取付部



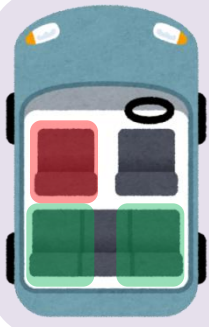
アイソフィックス

ISOFIX対応型

- 座席の取付部にチャイルドシートのコネクタを接続し固定します。
- 平成24年7月以降に発売された乗用車に取付装置の装備が義務づけられています。
- 写真の取付部は一例です。詳細は取扱説明書を御確認ください。

各製品の取扱説明書に従ってしっかり固定してください

②できるだけ後部席に取りつける



助手席は、膨張するエアバッグにより子供に被害が及ぶ場合があります。

- エアバッグは成人を前提に設計されているため、体が小さい子供には適切に機能しないことや、被害を大きくすることがあります。
- やむを得ず助手席に取りつける場合は、助手席を一番後ろに下げ、前向きに取付けてください。
- ※車種によっては、助手席エアバッグのキャンセルスイッチが装着されています。取扱説明書を御確認ください。

③適切なチャイルドシートを選ぶ

子供の体格に合ったシートを選ぶ



○乳児用シート

新生児から1歳ころまで
体重10kg又は13kg未満



○幼児用シート

1歳ころから4歳ころまで
体重9kg～18kg



○児童用シート

4歳ころから10歳ころまで
体重15kg～36kg
(対象の年齢、体重は目安です)

国の安全基準を満たすシートを使用する



※「43」以外の番号が付されている製品も適合品です。

国の安全基準に適合するチャイルドシートにはいずれかの表示があります。